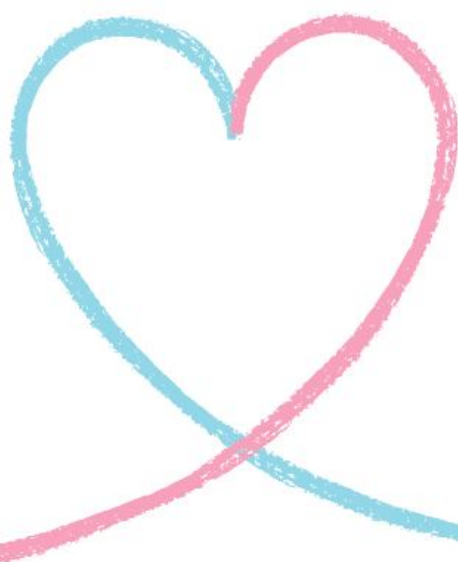


看護職員募集

いのちをつなぐ



こころをつなぐ

病院理念

わたしたちは、阪神・淡路大震災から
いのちの尊さと力を合わせる大切さを学び、
多くの人々の善意に支えられてきました。
兵庫県災害医療センターは、この教訓と
経験に基づく復興への思いを
実践に生かします。

看護部活動方針

1. 救急看護・災害看護の向上と推進にむけ、積極的に取り組みます。
2. 患者さんのニーズを的確に把握し、安全で良質な看護の提供に努めます。
3. 相手を尊重しあい、職員が力を合わせたチーム医療を行います。
4. 根拠に基づいた医療・看護の提供のため日々自己研鑽に努めます。
5. 救急看護・災害看護領域で活躍できる実践者の育成に努めます。

看護部理念

災害時にも平時にも、患者さんの
人権と意思を護り尊重し、論拠に基づいた
確かな技と優しさを持った
看護を提供いたします。

いのちをつなぐ

HEMC

Let's try to shine for the future.

こころをつなぐ

段階的に
ステップアップ
できる教育環境

目標管理システムを導入し、専門職として主体的にキャリア開発ができる環境を保证しています。
兵庫県災害医療センターラダーは、めざすべき指針として活用し、
バランスの良い人材育成に努めています。
共に成長できる“支え合う教育環境づくり”に努めています。

ラダーⅤ チーム医療の要となり、創造的にリーダーシップを発揮するレベル

ラダーⅣ 熟練した看護を実践し、チーム医療を推進するレベル

ラダーⅢ 個別的な看護を実践し、リーダーシップを発揮するレベル

ラダーⅡ 自律して標準的な看護を実践し、メンバーシップを発揮するレベル

ラダーⅠ 指導を受けながら、マニュアルに沿って実践するレベル

新人

兵庫県
災害医療センター
ラダー

新人看護師の1年

4月



5月

歓迎会

プリセプターと一緒に
ベッドサイドへ

基礎看護技術研修

6月

初ボーナス

7月

毎月フォローアップ
研修を開催

そろそろ...
夜勤スタート

8月

フィジカルアセスメント

9月

10月

11月

冬のボーナス

12月

ひとりで可能な看護も
増えました

1月

2月

3月

看護を語る会

臨床心理士の支援もあります

新人支援チームが
一丸となってサポートします!
とても学びが多い施設なので
ぜひ一緒に成長しましょう!!

HEMC

新人看護師教育

入職して来られた新人看護師の志を大切に、
患者さんの医療ニーズと新人看護師の学ぶベースを
見極めながら、プリセプターを中心とした
“新人支援チーム”が一丸となって支援しています。
集合研修で、シミュレーション教育を
多く取り入れ、OJTではじっくりしっかり
支援し学びを深めます。



辞令交付式
新規採用者オリエンテーション



食事介助(患者体験)



振り向けば先輩が
笑顔でフォロー



患者さんの流れ

プレホスピタル



すべての患者さんが、救急車・ドクターカー・ヘリコプターによる緊急搬入です。交通事故・仕事中の事故など突発的な出来事により、ショック状態・心肺停止状態で運ばれてくるケースもあります。

ドクターカーからの初療搬送



プレホスピタル（病院前活動）として、蘇生を駆使しながら初療搬送します。

初療室



医師・看護師・臨床工学技士・救急救命士・放射線技師・検査技師・薬剤師・医事課職員等、関係スタッフが、「救命する」という絶対的な使命感のもと、瞬時に的確なチーム医療を実践しています。

Hybrid ER



Hybrid ERで患者さんの全身評価を速やかに行います。

手術室



救命救急医と専門医との協力によりさまざまな手術を行っています。

ICU モニター管理



ICUでは呼吸・循環を補助する高度な生命維持装置や緊急薬剤の管理など、看護師は常に緊迫感と緊張感の中で看護を行います。

ICU カンファレンス



患者さんの軽微な変化も見逃すことなく、患者さん一人ひとりに最適な医療・看護の提供ができるよう、多職種でのカンファレンスも行っています。

部署紹介

ER Emergency Room

初療室では、プレホスピタル活動（ドクターカー・防災ヘリ）とインホスピタル活動（初療・手術・ハイブリットER・放射線治療室）を行っています。多職種とのチーム医療をモットーに、患者さんを危機的状況から一刻も早く救うため日々研鑽しています。

ICU Intensive Care Unit

ICUでは、生命の危機的状況にある患者さんも多く、常に緊張感も高く、求められる看護実践が多岐にわたります。急性期に求められる高度かつ専門的な知識・技術の確実な習得をはじめ、最短で社会復帰に向けた第一歩に繋がる看護を展開しています。

HCU High Care Unit

HCUでは、呼吸・循環が安定した患者さんの治療・看護を行います。多職種と連携しADLの拡大や転院調整など社会復帰に向けた支援、そして、精神的な援助・家族看護など多方面の看護ケアが必要とされる病棟です。

SAVE LIVES BOND our HEARTS together

転院



急性期治療を終えられた患者さんは、さらなる社会復帰に向けてリハビリ病院などに転院していかれます。

心のケア



患者さんの症状を診ながらどのようなケアや生活指導が必要になるのか、日々研鑽を深めながら患者さんやご家族と向き合います。

HCUでの 看護ケア



集中治療により呼吸・循環が安定した患者さんを早期に専門施設への転院に向けた看護を行います。

災害支援活動

当センターは災害時には兵庫県の基幹災害拠点病院として情報指揮・連携をとります。国内災害には「日本DMAT」もしくは「医療救護班」として職員による医療チームを編成し派遣します。外国災害に対しては「JICA国際緊急援助隊（JDR）医療チーム」や「認定NPO法人 災害人道医療支援会（HuMA）」の医療チームに、職員を派遣することで災害救援を行っています。

● 主な災害支援実績

◆ 海外災害

2004年 インド洋大津波
2005年 カシ米尔地震
2006年 ジャワ島中部地震
2008年 中国・四川大地震
2010年 ハイチ地震
2015年 ネパール地震

◆ 国内災害

2004年 新潟県中越地震
2005年 JR福知山線列車脱線事故
2007年 新潟県中越沖地震
2011年 東日本大震災
2013年 福知山花火大会露店爆発事故
2016年 熊本地震
2018年 大阪府北部地震
2018年 平成30年7月豪雨
2020年 令和2年7月豪雨

福利厚生

● 子育て支援 子育てをしながら安心して働ける環境です

職員一人ひとりが働きやすく、安心して子育てができる職場づくりの実現をめざし「育児短時間制度」や「育児休業」などの子育て支援制度を導入しています。



● 職員寮 地方出身者も安心です

オートロックの玄関など万全のセキュリティシステムを導入しています。住みやすい環境にあり、三宮やハーバーランドなど繁華街へのアクセスもしやすいので、ショッピングなどにも便利です。室内は、ワンルームマンションの形式で全て個室になっており、バス・トイレ冷暖房設備も完備しています。

アクセス／三ノ宮駅：徒歩14分 病院まで：徒歩17分

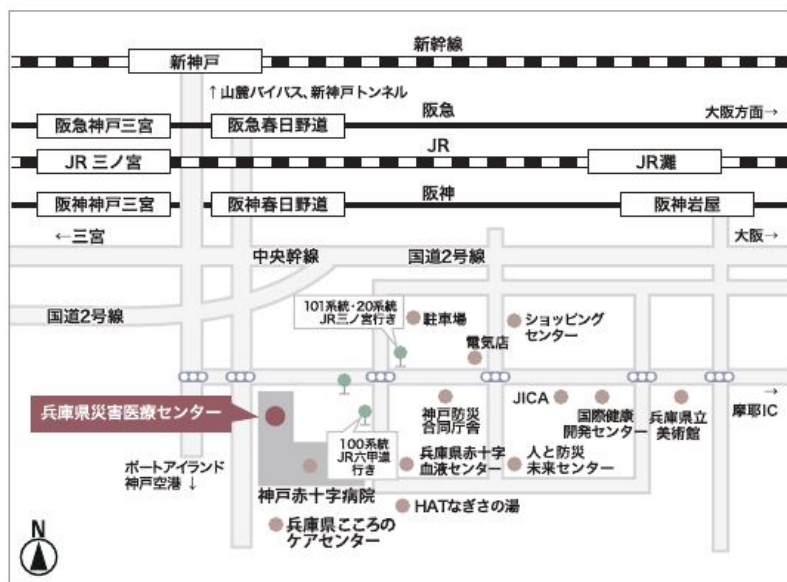
● 認定看護師資格取得 キャリアアップを支援します

より専門性の高い看護実践や看護の質向上をめざし、スペシャリストナーズ育成にも力を注いでいます。入学金など院内規定に基づいた経費の支援を行っています。（当センターでの勤務実績が5年以上かつ兵庫県災害医療センターラダーIII以上で認定看護師課程の受験要件などを満たしている者）

● 院内サポート／英語研修

海外への災害派遣や国際救援活動の際に役立つ語学研修を、外国人の講師を招き定期開催しています。





高度救命救急センター・基幹災害拠点病院
兵庫県災害医療センター
HEMC Hyogo Emergency Medical Center

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-3-1
TEL: 078-241-3131 FAX: 078-241-2772
<http://www.hemc.jp/nurse/>

●施設見学・インターンシップ・一日体験研修も受け付けております。詳しくはHPをご覧ください。

